United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization
UNESCO Associated Schools

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：２０１４年４月～２０１５年３月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、ＨＰ等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が２年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

１．学校概要

学校名　新居浜市立船木小学校

種別　□保育園・幼稚園　■小学校　□小中一貫教育
□中学校　□高等学校　□中高一貫教育
□教員養成　□技術/職業教育
□特別支援学校　□その他（　　）

住所　〒７９２－０８５６
愛媛県新居浜市船木４２９９番地の１

E-mail：

Website：

児童生徒数：男子１８７名　女子　１８１名　合計３６８名
児童・生徒の年齢　６歳　～　１２歳

２．担当者　※公表しません

３．実施活動（複数選択可）

□　地球規模の問題に対する国連システムの理解
□　国際理解
□　世界遺産
■　平和・人権
■　環境
□　気候変動
□　生物多様性
□　エネルギー
■　防災
□　食育
■　伝統文化
□　そのほか（　　）

４．活動内容

（１）１年間の主な活動内容について

ア　ふるさと船木の森・自然・人とのふれあいを活かした体験学習での取組

【２年「どきどきわくわくまちたんけん」】池田池・船木公園で秋発見！

（ねらい）

・　身近な地域での自然体験活動を通して、地域の人や場所への愛着を深めることができる。

（活動の実際）

・　池田池や船木公園で見付けた木の実や落ち葉などの自然を利用して、友達と一緒に様々な遊びを工夫しながら楽しく遊ぶ。

・　地域の人との関わりをもちながら、施設を利用する。

（池田池で「秋見付け」）

（ネイチャーゲーム）

【４年「生命を守ろう」】

（ねらい）

・　生命を守るために自分ができることは何かを考え、実践することができる。

（活動の実際）

・　火事や地震について話し合う。

・　火事や地震から身を守るために自分たちにできることについて考え、調べる。

・　防災リーフレットを作り、調べたことや実践したことを発信する。

（南消防署の方の講話）

（調べ学習）

（防災リーフレットづくり）

【６年「高齢者とふれあおう」】

（ねらい）

・　認知症サポーター講座等を通して、高齢者についての認識を深めながら、地域の高齢者や福祉施設のお年寄りと温かく交流することができる。

（活動の実際）

・　認知症サポーター講座で、高齢者との接し方について学ぶ。

・　老人福祉施設訪問に向けて計画、練習などを行う中で、関わり方や自分にできることは何かを考える。

・　高齢者の方とふれあう。

・　体験したことや訪問したことをまとめる。

（認知症サポーター講座）

（高齢者福祉施設訪問）

イ　スクールエコ運動での取組

・　昨年度より、「にいはまスクールエコ運動認定校」として認定され、スクールエコ運動に取り組んでいる。スクールエコ宣言での行動目標は、「電気をせつやくします」「水を大切に使います」「給食を残さず食べます」「物を大切にします」「ふるさと船木の森・自然を守ります」の５つである。

・　毎月１～２回（水曜日の朝）、「自分たちの学校は自分たちで美しく」を目あてに、全校で学年園や校庭の草引きを行っている。

・　全児童が、一人一鉢栽培や花壇で学年に応じた野菜や花を育てている。水や肥料をやったり、草を引いたりする世話を通して、育てる喜びを体感させ、生命を大切にする心を育てている

（スクールエコ宣言）

（緑のカーテンの苗植え）

（緑のカーテンの水やり）

（２）活動時間について（下記から選択して下さい。）

■　通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
■　時間外活動の時間を使用
□　ユネスコクラブの活動として実施
□　その他（　　）